

2018年9月26日
凸版印刷株式会社

「現代日本のパッケージ2018」展 開催

凸版印刷株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:金子眞吾)が運営する、印刷博物館 P&P ギャラリーでは、10月10日(水)より「現代日本のパッケージ2018」展を開催します。身近な印刷物の代表例であるパッケージには、使いやすさに配慮したユニバーサルデザインや、地球環境に優しい包装材の開発など、解決すべき課題に対しさまざまな努力がなされています。一見、消費者にはわかりづらいこのような創意工夫は、それを評価するコンクールによって、誰の目にもわかるようになります。

P&Pギャラリーでは日本で開催されている大規模なパッケージコンクールの受賞作を通じて、こうした現代のパッケージのデザインや機能などの進化を一般の方々に広く知っていただく機会を設けました。身近な存在でありながら、これまではなかなか深く知る事のなかったパッケージの面白さを本展でご紹介します。

【展示内容】※受賞作品すべての展示ではありません。

・**第 57 回 ジャパンパッケージングコンペティション** 41 点の受賞作品

主催:一般社団法人日本印刷産業連合会

市場で販売されている商品化されたコマーシャルパッケージの優秀性を競う商品包装コンペティションです。

・**2018 日本パッケージングコンテスト(第 40 回)** 37 点

主催:公益社団法人日本包装技術協会

材料、設計、技術、適正包装、環境対応、デザイン、輸送包装、ロジスティクス、販売促進、アイデアなどあらゆる機能から見て年間の優秀作品を選定するコンテストです。ジャパンスター賞 12 賞をはじめ、6 つの包装技術賞、13 の包装部門賞があります。

※印刷博物館ではこのうちのジャパンスター賞と包装技術賞の一部を紹介します。

・**JPDA パッケージデザインインデックス 2018〈特集:パッケージの「白」の表現〉** 8 点

主催:公益社団法人日本パッケージデザイン協会

『パッケージデザインインデックス 2018』掲載作品の中から、現代の日本のパッケージデザインにおける「白」の表現をキーワードに幅広いタイプの作品を紹介します。

【開催概要】

会 期: 2018 年 10 月 10 日(水) - 12 月 9 日(日)

会 場: 印刷博物館 P&P ギャラリー 入場無料

開館時間 : 10:00 - 18:00

休 館 日 : 毎週月曜日

共 催: 凸版印刷株式会社 印刷博物館、一般社団法人日本印刷産業連合会、
公益社団法人日本パッケージデザイン協会、公益社団法人日本包装技術協会

住 所: 〒112-8531 東京都文京区水道 1 丁目 3 番 3 号 トップラン小石川ビル

電 話: 03-5840-2300(代表)

W E B : <https://www.printing-museum.org/exhibition/pp/181010/>

*印刷博物館は凸版印刷株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:金子眞吾)が創立 100 周年を記念し、2000 年に設立した公共文化施設です。